

# ポイント 1

## もしも、災害（さいがい）が、おこったら

### 地震（じしん）

#### 【自分の身を守る】

- 1 ドアや窓を開け、出口を確保
- 2 揺れがおさまったら、火の確認
- 3 出火していたら、消火
- 4 正しい情報をとる



もし、避難するなら

- 電気のブレーカーをおとす
- ガスの元栓を閉める
- 非常持ち出し品を持って、歩いて避難する

4ページ～

### 津波（つなみ）

#### 【揺れが1分以上続いたら注意】

- 1 正しい情報をとる  
**津波警報、大津波警報発令！**  
(約120分で淀川河口に到達)

- 2 非常持ち出し品を持って  
津波避難ビルなどの  
3階以上に避難する



水大南市  
つなみ ひざん  
津波避難ビル  
Tsunami Evacuation Bldg.  
高規格避難／防災 対応 対応  
避難可能時間「24時間」

- 3 警報や注意報が解除されたら、  
安全を確認し  
自宅に戻るか災害時避難所へ

16ページ～

### 火事（かじ）

#### 【119番へ通報する】

- 1 周りの人に知らせる
- 2 消火器や水、濡らしたシート  
などを活用して消火
- 3 火が天井まで届いたら避難
- 4 ハンカチなどを口元にあて  
姿勢は低くする



18ページ～

### 雨（あめ）、風（かぜ）

#### 【気象情報の収集】

- 1 外出はひかえる  
外にいるときは、  
がんじょうな建物に避難
- 2 家にいるときは、  
窓から離れて待機



21ページ～

### 雷（かみなり）

- 1 急に空が暗くなったら注意
- 2 がんじょうな建物や  
車中に避難
- 3 木や電柱の下には  
避難しない

24ページ～